

令和6年度 近畿高等学校体育大会  
第60回近畿高等学校レスリング選手権大会  
兼 わたSHIGA輝く国民スポーツ大会レスリング競技リハーサル大会  
実施要項

主催 近畿高等学校体育連盟・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ栗東市実行委員会  
共催 滋賀県高等学校体育連盟・滋賀県・滋賀県教育委員会・栗東市・栗東市教育委員会  
後援 (公財)日本レスリング協会・公益財団法人滋賀県スポーツ協会・近畿レスリング協会・  
滋賀県レスリング協会・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会  
(公財)栗東市スポーツ協会  
主管 近畿高等学校体育連盟レスリング専門部・滋賀県高等学校体育連盟レスリング専門部

1 期 日 令和6年6月20日(木)～6月23日(日)

2 会 場 競技会場：栗東市民体育館  
〒520-3014 滋賀県栗東市川辺390-1 TEL：077-553-4321  
計量会場：ホテルルートイン草津栗東

3 競技種目 男子：学校対抗戦・個人対抗戦 女子：個人対抗戦

4 日 程  
6月20日(木)  
14:30～15:00 審判委員会 (栗東市民体育館 会議室)  
15:00～16:00 審判会議 (栗東市民体育館 会議室)  
16:00～16:30 監督会議・理事会 (栗東市民体育館 会議室)  
6月21日(金)  
7:00～7:30 学校対抗戦計量 (ホテルルートイン草津栗東)  
10:00～10:30 開会式  
10:30～17:00 学校対抗戦 (決勝まで)  
6月22日(土)  
7:00～7:30 個人対抗戦計量 男子・女子 (ホテルルートイン草津栗東)  
10:00～17:00 男子個人対抗戦 (準々決勝まで)  
女子個人対抗戦 (準決勝まで)  
6月23日(日)  
7:00～7:15 個人対抗戦計量 男子・女子 (ホテルルートイン草津栗東)  
10:00～14:00 男子・女子個人対抗戦 (決勝まで)  
※全試合終了後 閉会式

5 競技規則 世界レスリング連盟(UWW)ルールにより実施し、一部特別ルールを採用する。

6 競技方法 (1) 試合方法  
② 学校対抗戦・男子個人対抗戦はトーナメント方式で行い、3位決定戦は実施しない。  
②女子個人対抗戦は、UWWルールで行い3位同士で全国総体出場決定戦を行う。7名以下の階級はノルディックトーナメント方式を適用する。  
③学校対抗戦は、フリースタイルで行う。  
④男子個人対抗戦は、フリースタイルレスリング・グレコローマンレスリングを行う。3位決定戦は実施しない。  
⑤試合時間は3分—30秒—3分の2ピリオドとする。  
(2) 階 級  
①学校対抗戦 51・55・60・65・71・80・92～125kg 級 (7階級)  
[注] 51kg 級の下限は 45kg とし、125kg 級は 92kg を越えていなければならない。  
②男子個人対抗戦 51・55・60・65・71・80・92・92～125kg 級 (8階級)  
[注] 51kg 級の下限は 45kg とし、125kg 級は 92kg を越えていなければならない。  
例：60 kg 級に出場する選手は、55 kg を超えて入れれば出場できる。  
女子個人対抗戦 47・50・53・57・62・68・68～74kg 級 (7階級)  
[注] 47kg 級の下限は 43kg とし、74kg 級は 68kg を越えていなければならない。  
例：53 kg 級に出場する選手は、50 kg を超えて入れれば出場できる。  
(3) エントリー・棄権等  
①学校対抗戦には、各階級2名までエントリーできる。ただし、外国人留学生の参加は、登録2名以内、出場1名とする。

- ②男子個人対抗戦には、各スタイル1名ずつの補欠をエントリーできる。外国人留学生の参加は各学校1名の参加とする。
- ③個人対抗戦（男子・女子）・学校対抗戦とも、複数の階級・スタイルに同一選手をエントリーできない。
- ④選手の棄権、補欠の出場については、監督会議において申し出なければならない。
- ⑤各校監督は、学校対抗戦の出場メンバーを大会本部の指示どおりに、所定の用紙を本部に提出しなければならない。提出後のメンバー変更は一切認めない。
- (4) 計量及びメディカルチェック
  - ①計量を受ける選手は、試合時に使用する正規のシングレットを着用し、日本レスリング協会会員証（ペーパーベース）と身分証明書を提示しなければならない。
  - ②選手は計量の開始時間に、必ずメディカルチェックを受けなければならない。
  - ③計量時にはシングレット・爪・皮膚状態等を点検する。

- 7 引率・監督
- (1) 引率責任者は、学校対抗戦の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人対抗戦の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、参加選手の健康状態を十分に把握し、無理な参加をさせないようにすると共に、大会期間中の参加選手の行動全般に対して監督責任を負う。
  - (2) セCONDに入れるのは、監督・コーチ等の校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、各府県に定められた規定に従うことを原則とする。

- 8 参加資格
- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
  - (2) 都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
  - (3) 上記(1)(2)に定める生徒以外の参加に関する「生徒資格の特例」については、全国高等学校総合体育大会実施要項に準ずる。
  - (4) 選手は、2024年度日本レスリング協会・全国高等学校体育連盟レスリング専門部個人登録を済ませた者であること。
  - (5) 本年度の健康診断で異常なしと診断され、本大会参加について所属学校長の承認を得た生徒であること。
  - (6) 年齢は平成17(2005)年4月2日を起算とし、高等学校での登録が3ヵ年以下であること。
  - (7) 同一学年での本大会出場経験がないこと。
  - (8) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住など、やむを得ない理由がある場合には、都道府県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
  - (9) 統廃合の対象となっている学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - (10) 学校対抗戦のチーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。

**【大会参加資格の別途に定める規定】**

1. 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア. 近畿高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ. 各学校にあつては、各府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、近畿大会への出場条件が満たされていること。
    - エ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失って運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア. 競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 9 参加制限
- |       |  |
|-------|--|
| 学校対抗戦 | 各府県代表4校（開催府県・令和5年度優勝校所属府県は各1校追加可能）   |
| 個人対抗戦 | 男子：フリースタイルレスリング・グレコローマンレスリング両スタイルに、各府県代表2名ずつ計4名<br>（開催府県はフリースタイルに1名追加可能）<br>女子：8の参加資格に該当する者。 |

## 10 全国総体シード・出場権について

男子・・・全国高等学校総合体育大会におけるシード権は、シード権決定事項により与える。

女子・・・各階級1位～3位の選手は令和6年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会

三笠宮賜杯第71回全国高等学校レスリング選手権大会への出場権を獲得とする。

## 11 申し込み・抽選会

- (1) 各府県の高体連登録ファイルを下記宛（近畿専門委員長）に令和6年5月中に提出すること。
- (2) 参加申込書（監督提出書類1・2・3・4・5）に、必要事項を記入のうえ、**令和6年6月3日（月）17時必着**で各府県専門委員長にメールで申し込むこと。なお、申し込み後の選手・階級の変更は一切認めない。監督会議時に捺印された正式申込書を提出すること。
- (3) 各府県委員長は、各校から提出された「監督提出書類1・2・3・4・5」を確認した後、「参加校・選手一覧」（委員長提出書類1・2）、「役員一覧」（委員長提出書類3）に必要事項を記入し、併せて下記宛（近畿専門委員長）**6月4日（火）9時必着**でメールにて申し込むこと。抽選会時に委員長提出書類正式文書を提出すること。

### 申込先

奈良県立大和広陵高等学校 森 太郎 宛  
〒635-0802 奈良県北葛城郡広陵町の場401  
TEL 0745 (57) 0300 FAX0745 (56) 4460  
e-mail wrs\_1966jp@yahoo.co.jp

- (4) 抽選は**令和6年6月6日（木）13時より**下記にて実施する。

### 抽選会場

大阪府教育会館（たかつガーデン）  
〒543-0021 大阪市天王寺区高津町7-11 TEL 06-6768-3911

- 12 参加料金 (1) 学校対抗戦・個人対抗戦共に全国高等学校総合体育大会に準ずるものとし、学校対抗戦は1校45,000円・個人対抗戦（男子・女子）は1名4,500円を監督会議時に納入するものとする。

- 13 表彰等 (1) 学校対抗戦1位に表彰状・優勝旗・優勝杯を、2・3位に表彰状・トロフィーを授与する。  
(2) 学校対抗戦の優勝旗・優勝杯は優勝校が責任を持って1年間保管し、翌年度の大会開会式で返還する。その時に、前年度優勝校として、レプリカを授与する。  
(3) 個人対抗戦（男子・女子）は、1位・2位・3位の選手に表彰状とメダルを授与する。  
(4) 活躍が顕著であった選手の中から、学校対抗戦1名、個人対抗戦フリースタイル・グレコローマンレスリング・女子レスリングの各1名を各府県委員長の選考により優秀選手を決定し、表彰状とトロフィーを授与する。

## 14 参加上の注意

- (1) 主催者側は、試合中の傷害については応急処置のみ行うが、その後の責任は負わない。なお、選手は健康保険証を必ず持参すること。
- (2) シングレットについて  
①選手は赤・青のシングレット各1着を携行しなければならない。  
②カラー・文字については全国高体連審判委員会の指示に準ずる。  
※カラーは、赤系色・青系色が60%以上占めていること。  
※微細なメーカーのロゴマークを除いて、反対色を一切含まないこと。  
※前・後面に学校名が明記されていること。原則として漢字表記とするが、ローマ字・ひらがなでも学校名が明確であればよい。ただし、頭文字だけではいけない。
- (3) 試合時には、必ず1名（2名以内）がセコンドにつかなければならない。
- (4) セコンドに入れるのは、監督・コーチ等の校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は各府県に定められた規定に従うことを原則とする。（日本協会登録済で有ること）
- (5) 大会会場・宿泊施設の使用にあたっては、大会本部諸注意・連絡を順守すること。
- (6) 本大会参加者は、主催者が斡旋する宿泊施設を利用するものとする。
- (7) 参加校・参加選手は必ず開会式及び閉会式に参加すること。

- 15 宿 泊 詳細は、別紙宿泊要項による。

- 16 その他 参加各校は、プライバシー同意書を監督会議で提出すること。  
本大会は感染防止対策を講じ有観客試合（入場制限有り）とし、同時ライブ配信もを行う。